

「ワークシート① じぶんのみのまもりかたをしろう」

- 学習のねらい： 1. 安全行動の基本である「だんごむしのポーズ」を理解する。
2. 「安全な場所に逃げる」原則を理解する。

(活用例)

- ・ 学校の避難訓練などの際に活用して、だんごむしのポーズをとらせる。
- ・ 家に持ち帰り、家族と一緒にだんごむしのポーズを練習する(家族への周知も図る)。

防災ノート(ワークシート1) 小学生(低学年)版



じぶんのみのまもりかたをしろう
「おちてこない・たおれてこない・いどうしてこない」ばしょに!
だんごむしのポーズ かいせつ

手であたまをおおう

せをまるくして
よつんばいになる

しょうぎにできたら
おうちの人から○を
してもらおう。



つくえなどが ない ばしょでは、だんごむしの
ポーズでみをまもろう。
ちかくに ヘルメットや防災ずきんなどがあれ
ば、それをつかってあたまをまもってね。



つくえなどがある ばしょでは、つくえの
りょうあしをりょう手でしっかりもって
みをまもろう!



(指導上のポイント)

◆だんごむしのポーズについて、理解させる。

(だんごむしのポーズは、地震の揺れや落下物から身を守るポーズです。)

(指導上のポイント)

◆書庫等の重量物の近くから逃げることを徹底する。

(指導上のポイント)

◆緊急地震速報器を整備している学校では、地震発生時に学校に流れる緊急地震速報の音(設置されていない場合、NHKなどが地震発生時に放送する緊急地震速報の音)を児童に聞かせ、さまざまな場所で、この音を聞いたなら、どのような行動を取ればよいかを考えさせる。